

高齢者インフルエンザ予防接種を 実施します

予防接種法により、山口県内の広域予防接種協力医療機関において、インフルエンザ予防接種（1回）を公費負担（一部自己負担）で実施します。

■実施期間

平成29年3月31日(金)まで

※インフルエンザの流行時期に間に合うように12月中旬までに済ませておきましょう。

■料金

自己負担金 1460円

※生活保護世帯の方は自己負担免除となります。

■対象者

インフルエンザ予防接種を希望される方で、周防大島町内に住所があり接種日において次の方、なおかつ、予防接種に対して理解し自分で意思表示ができる方が対象になります。

○65歳以上の方

○60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の周辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方。

■持参するもの

住所および生年月日が確認できるもの

（健康保険証・後期高齢者医療被保険者証・運転免許証等）を必ず持参してください。

※接種前に9月に各戸配布した「高齢者インフルエンザ予防接種実施について」をよく読んで接種してください。

※予診票は医療機関にあります。

■問い合わせ 健康増進課健康づくり班
☎0820(73)5504

これから出産を考えられている皆さんへ 周東総合病院の分娩受け入れ体制が 強化されました

柳井医療圏（柳井市、田布施町、平生町、上関町、周防大島町）で唯一出産可能な医療機関である周東総合病院産婦人科では、産科医・新生児医療担当医の不足により、定数を超える一部の分娩については、やむを得ずお断りする事態が生じていましたが、現在は同院で分娩を希望される全ての人の受け入れが可能になりました（里帰り分娩は事前の予約が必要です）。

周東総合病院での出産に関する詳細は、同院ホームページ（<http://www.hsp-shuto.jp/info/osan.html>）をご覧ください。なお、優クリニック（柳井市）でも、外来診療、妊婦健診等を行っています。

■問い合わせ

健康増進課健康づくり班

☎0820(73)5504

腸管出血性大腸菌感染症の予防について

腸管出血性大腸菌感染症は、夏から秋にかけて患者数の増加がみられます。県民の皆様も、日ごろから、十分な手洗いと食品の十分な加熱等、感染予防対策に努めるとともに、腹痛や下痢等の症状がある場合は、早めに医療機関を受診するようにしましょう。

【予防策等】

- ①調理前や、排せつ物を触った後は、石けんでよく手を洗いましょう。
- ②食品は、中心部までよく加熱（75℃、1分以上）し、調理後は、なるべく早く食べましょう。

会員登録してボランティアに参加しよう

あいかさねっと

（やまぐち社会貢献活動支援ネット）

ボランティアをしたい

登録対象
個人・企業・団体

ボランティアを募集したい

登録対象
NPO・地域・行政など

会員登録（無料）するとこんなこと…

- ・ボランティア募集している団体にメールフォームから問い合わせできる
- ・ボランティアに参加したい会員にメールフォームから問い合わせできる
- ・登録完了時に希望分野や地域と合致するマッチング会員情報が届く
- ・新しい会員登録が希望分野や地域と合致しているとお知らせメールで届く など

詳しくは <http://www.kenmin.pref.yamaguchi.lg.jp/boranet/>

または「あいかさねっと」で検索

■問い合わせ やまぐち県民活動支援センター ☎083(934)4666

③小児や高齢者などは、生肉を食べないようにしましょう。

■問い合わせ

山口県柳井健康福祉センター 健康増進課
☎0820(22)3631